

差別されている者同志が団結する為に

夜間学校

団議争日釜 TEL 632-4273
連絡先

差別された体験、自分の中の差別感をさらけ出し、共に語り合おう！

今夜クビヨリ西成市民館にて

横浜での中学生を含む少々に
らによる日雇労働者殺傷事件
に続き、大阪でも次々に日雇
労働者に対する差別事件が明
かるみに出ている。

5月上旬には、悪名高い南
署が、3年来ミナミ周辺で青
カンセざるをえない仲間に対
して、拒否すればパワフルとお
びして、顔写真と指紋をとっ
ていた。

又、浪速区の富永病院は、
診察に行った仲間を、「行路病

人の治療は救急車で運ばれな
いとできない」と言って、わ
ざわざ路上に放り出し、結果
的に死なせてしまった。

さらには、出城公園の近く
で中学生らと思われる少年に
おって、青カンしていた仲間
が暴行される事件が、つい最
近あった。

差別が最終的にもたらす結
果は死である。したがってこ
のまま見すごしにすれば、次々
に殺されていく。決して他人

ことではないのだ。

そこで、この6月5日の日
曜日には、釜ヶ崎だけに限り
ず、被差別部落の人々や、在
日韓国・朝鮮人、障害者の差
別と闘っている人々など、多
り多くの人々が集って、「釜
ヶ崎差別」と闘う連絡会議の
準備会を申す為準備が進め
られている。

**差別意識は我々の
なかにもある……**

しかし、今一つ考えなければ
ならないことがある。
それは、我々は確に今多くの
差別を受けている。だが、そ

原稿ボ集

「夜間学校文集」おろ号の
原稿を募集します。

テーマは、日雇の生活に題材
をとったものならなんでもか
まいません。

うかと言って、我々が差別意
識を持つていないかと言うと
決してそうではないと言うこ
とだ。

その良い例が、朝鮮人の親
父に対する我々の態度だ。
昨年の夏祭りの前夜祭の時に
やた映画「夜明けの旗」の主
人公で、部落解放運動の父と
言われる、松本治一郎は、不
可侵、不可被侵（おかしあか
らぬ、おかしあかるべからず）
と言った。

より多くの仲間と手を取る為
に、我々の差別と被差別の体
験を語り合い深めよう。

形式も、詩、俳句、小説など
自由です。

原稿は、夜間学校があると
きに市民館に持ってきてもら
うか、釜日労争議団に持って
きて下さい。ふるって投稿を。

前回報告

我々が生きれなくなる時代を

反映する事件が次々と

前回の夜間学校は、釜日労・
争議団と共催で行ない、主に、
次の3点について話し合いました。

① 南署における、青カン者に
対する指紋採取・顔写真事件。

5月9日に、釜日労の事務所
に一人の仲向がたずねてきたこ
とから、この事件は明らかにな
りました。この仲向の話によ
ると、長堀通りで青カンしてい
たら、警察官に、指紋をとられ
番号、名前、生年月日を書いた
紙をもつて写真をとられたそう
です。事務所からすぐに南署に
向い合わせると、確かに、無縁
仙を防ぐために、数斗前から行
なっているとのことでした。任

意が立て前だとは言いが、実際
に、指紋をとられた人に聞いて
みると、拒否すると、「何か悪
いことをしているのか」とおど
されたり、「就職を世話するか
ら」とたまされたりで、決して
任意なんかではありません。

その後、釜日労・争議団が南
署に抗議に行ったり、大阪弁護
士会の中にある人権擁護委員会
に申し立て、正式に受理された
りしています。参加者から、こ
の事件に対し、次のような声が
ありました。
「青カンしていても4時半にセ
ンターに出てくる。しかし顔付
や、結局、青カンせんしょう
がない。」

① 鶴見橋商店街で青カンしてい
たら、回りの商店の人は、なま
けて青カンしているのだと思っ
ている。本当に困っているとい
うことをわか、てくれない。

② 富永病院、日雇労働者見殺
し事件。

4月27日、頭を割られ、下ア
ゴを骨折し、腹をボタウナされ
た一人の労働者が富永病院に運
ばれました。医者は、きちんと
治療せず、頭をめっただけで帰
したのであろう。翌日、玄米前
にいた森田さんに対し、事務員
は、「行旅病は急救車してくるこ
とが立て前だから」と言、こ
事務員一人がかりで森田さんを
病院からかつぎ出し、近くの道
路に置き去りにしました。数分
后、森田さんは、腹痛、小腸
ヘルツ、出血多量でせくな、た
のです。
釜日労・争議団が病院側に向

いつめた所、病院側は、医療ミス
を認めないどころか、置き去りに
した職員についても問題がないと
言い切っています。今后、病院と
正式に話し合いの場をもちます。
① 大和中央ではしよ、ちゅうやら
れているのに、富永だけの問題で
はないよ。

② 大和中央は悪の根現や。大和中
央がし、ぼを出したうすぐに糾弾
する体制をつく、ておく必要がある。

③ 西成区中津におきた少年によ
る暴行事件。

5月21日未明、青カンしてい
た労働者や水を飲んでた労働者が、
少年6、8人により暴行を受け、
一人は富永病院に入院中だとい
とです。
どの事件をみても、日雇労働者
が生きれない時代を反映していま
す。我々の力をみせるものをもん
な、てつく、ていく必要があります。